

2022年度事業報告

2022年4月1日から2023年3月31日まで

一般財団法人 中部圏地域創造ファンド

一般財団法人中部圏創造ファンド（以下本財団と言う）は、NPO等をはじめとする民間公益活動を行う団体に対して、資金支援や人材育成支援等を行うことを目的に2018年2月15日に設立し、各種基金の設立に努めるとともに、休眠預金等活用法（2018年1月1日施行）における資金分配団体の活動を進めてきた。

2022年度においても、各種基金の設立・運営とともに、休眠預金・資金分配団体活動について、「2019年度選定・草の根活動支援事業」、「2021年度選定・草の根活動支援事業」及び「2021年度選定・新型コロナウイルス緊急支援事業」を実施した。また、新たに及び「2022年度選定・新型コロナ及び原油価格・物価高騰対応緊急支援事業」も加わり、実行団体公募など2023年度に向けて準備業務に取り組んだ。

1 基金事業

(1) わたしの基金（冠基金）

①水谷潤平教育基金

5年目となる本年度は、5万円を受け入れ（11月21日）、「NPO法人全国こども福祉センター」と「竹の子ボランティアサークル」に各1万6千円を、「NPO法人子どもの虐待防止ネットワーク・あいち（CAPNA）」に8千円を寄付した。

②ハルカ基金

3年目となる本年度は、一般財団法人愛知県労働者福祉基金協会から55万円を受け入れ（12月23日）、同協会と本法人の協議の結果、「社会福祉法人愛知いのちの電話協会（名古屋市）」、「認定NPO法人パンドラの会（刈谷市）」及び「NPO法人刈谷おもちゃ病院（刈谷市）」に対し各15万円、計45万円を活動資金として寄付した。2023年1月18日には、一般財団法人愛知県労働者福祉基金協会理事長らと両団体を訪れ贈呈式を行った。

(2) いいね基金（共感基金）と財団応援基金

2022年度、財団応援基金へ4者から180万円を受け入れた。

2 休眠預金等活用法における資金分配団体としての事業

(1) 草の根活動支援事業 2019_NPO等による協働・連携構築事業（2023年3月まで）

① 事後評価など

・半年に一度の事業進捗報告書、事後評価報告書に向けた評価計画の点検、報告書作成支援

② 実行団体を伴走支援

・毎月1回の面談（オンライン、現場訪問）を行い、進捗状況を確認するとともに意見交換

・協議体構築に向けての助言

・税理士と弁護士の専門家を必要に応じて派遣するなどにより、実行団体の会計支援やガバナンス整備支援

③ 事業の改善、組織基盤強化のための研修を実施（規程類・ガバナンス研修、事後評価のチーム毎の助言）

④ 成果報告会「複数NPOによる協働・連携の社会的インパクトって何？」 2023年3月14日

（評価委員：雨森孝悦氏、加藤義人氏、服部敦氏）

⑤実行団体の経費精算

⑥資金分配団体事業の事後評価（事後評価報告書作成）

<成果：詳細は事後評価報告書をご参照>

- ・ 3チーム共、包括的課題解決体制（協議体）構築の見通しができた。「うえだこどもアートネットワーク」「保見団地センター」「自然と生きる地域+若者会議」
- ・ 協働連携事業で得られた協力団体数：上田チーム43団体、保見チーム45団体、かしも48団体
- ・ チーム手法で複合的・創造的な課題解決活動を生み出した（既存の支援窓口にはない間接的支援、ゴミ問題・子ども会や民生委員不在等への新たな取り組み、コロナ禍を乗り越えるオンライン&対面分散型活動等）

団体名	事業名	助成額
(N) アイダオ	「孤独を生み出さないための居場所作りの整備 ～ コミュニティシネマの活用～」	15,490,169
(認N) 侍学園スクオーラ・今人	U E D A次世代支援プロジェクト	5,585,243
(N) 上田映劇	「うえだ・こどもシネクラブ」	6,222,718
愛知県県営住宅自治会連絡協議会	多文化多様性の輝く保見団地プロジェクト	13,216,434
県営保見自治区	子どもから高齢者まで、住民が考える多国籍団地自治	3,764,666
(N) トルシーダ	つながりで作る多文化多様性が輝く地域	4,829,303
保見プロジェクト（中京大学）	保見に新しい風を！	2,797,004
外国人との共生を考える会	外国人による地域活動推進と多言語情報発信プロジェクト	33,135
(N) かしもむら	自然と生きる若者集団プロジェクト	15,450,443
(N) 馬瀬川プロデュース	自然とふれあう活動による地域づくり事業	5,130,386
(一社) aichikara	山村地域における若者の体験学習と継続的な交流の場の創出	5,478,034
学生団体 加子母木匠塾	若者の木造建築を通じた山村再生事業	4,717,134

(2) 新型コロナウイルス対応緊急支援助成 2020__生活困窮世帯や社会的孤立者への支援事業（実行団体助成総額約1億円、対象事業期間1年）

- ・ 2022年3月末をもって本事業を終了し、2022年度にはJANPIAに対し事業完了報告・精算報告を行って、助成金額を確定・精算した。

(3) 草の根活動支援事業 2021__チームによる支援活動の広域展開（2025年3月まで）

①契約等に係る手続き

- ・ 2022年4月7日、オリエンテーション（契約に向けた説明会）実施。
- ・ 2022年度5月、コンソーシアム幹事団体（実行団体）と資金提供契約締結。
CCFと内定コンソーシアムにより事業計画、資金計画を協議してブラッシュアップ。
- ・ 5月、10月に2022年度助成金を交付。

②進捗報告および事前評価

- ・ 半年に一度の事業進捗報告書、及び、事前評価計画書の作成に向けた意見交換を実施。
- ・ JANPIAの講師を迎え、実行団体を対象に評価についての勉強会を実施。

・2023年3月JANPIAの評価アドバイザーとレビュー会を実施。

③ 実行団体を伴走支援

- ・毎月1回の面談（オンライン、対面）を行い、進捗状況を確認するとともに意見交換。
- ・実行団体が実施する活動等に参加。
- ・コンソーシアムの新規団体についての加入手続き等の支援。
- ・精算にかかる書類作成支援、精算報告確認。

④名古屋学院大学との連携

- ・コンソーシアム運営委員会を5回実施し、実行団体の状況を共有するとともに、出口戦略等について意見交換。

■コンソーシアム（実行団体）一覧

コンソーシアム名	構成団体 (幹事団体・現場団体)	事業名	対象地域	助成金 (3年間)
みえ子育て応援 パートナーズ	●（特活）愛伝舎 ○（特活）Shining ○（一社）家庭教育研究センター ふあす ○いさやまワイワイハウス ○のびのびっ子サークル*	私たち社会を、地域で支え 合うネットワーク強化事業	三重県 鈴鹿市	26,250,000
LivEQuality 連携を通 じた母子家庭の居住 環境改善事業	●（特活）LivEQuality HUB ○千年建設株式会社 ○（特活）おてらおやつ ○（一社）世界アーチング協会*	母子家庭等住宅確保困難者 に対する、居住から自立ま で一気通貫サポート事業	愛知県 名古屋市	26,080,000
あいちホームスター トコンソーシアム	●（一社）地域問題研究所 ○（特活）NPOまんま ○（一社）あ・そ・ぼ ○（特活）はんどいんはんど ○（特活）Smiley Dream★	ホームスタートを核とし た、公民連携による地域の 子育て力の向上と母子の健 全育成	愛知県	23,518,596
ぎふ外国につながる 子どもの教育を考え るネットワーク	●（特活）可児市国際交流協会 ○（特活）美濃加茂国際交流協会 ○子どもエデュniho☆nico*	ぎふ外国につながる子ども の教育を考えるネットワー ク構築事業	岐阜県	25,551,530

●：幹事兼現場団体 ○：現場団体 *：2023年4月新規加入団体 ★：2023年5月脱退

(4) 新型コロナ及び原油価格・物価高騰対応緊急支援助成 2021__生活困窮世帯や社会的孤立者への支援事業、もう
1歩寄り添ってみよう（実行団体助成金約1億円、対象事業期間1年）

- ・2022年4月4日、公募説明会の実施
- ・2022年5月15日、選定委員会の開催。13団体を実行団体として選定
- ・2022年5月20日、理事会を開催し選定会議の推薦どおり13団体を実行団体に内定
- ・2022年6月8日、全体オリエンテーション（契約に向けた説明会）実施
- ・2022年6月21日、会計オリエンテーション（会計事務に関する説明会）実施
- ・2022年6月～7月、事業計画、資金計画の内容について精緻化をおこない実行団体と資金提供契約を締結

- ・2022年9月30日、第1回創発会議（グループ別意見交換会）の開催
- ・2022年9月～10月、実行団体の活動現場訪問を実施
- ・2022年10月、実行団体・事業進捗報告書の提出
- ・2022年12月～1月、実行団体の活動現場訪問を実施
- ・2022年12月2日、ガバナンス・コンプライアンス研修（規程類整備に関する研修）の開催
- ・2023年1月30日、第2回創発会議（ソーシャルビジネスの実践から学ぶ民間公益活動継続のポイント）の開催
- ・2023年3月、実行団体活動紹介パンフレットの発行
- ・2023年3月、実行団体・事業完了報告書の提出

※この他、原則として毎月オンラインによる実行団体との面談を実施

■実行団体一覧

実行団体名	所在地	事業名	助成額
特定非営利活動法人しんしろドリーム荘	愛知県	テレワーク訓練による就活支援事業	6,598,160
株式会社ideai	愛知県	6次産業にトライ！～続・未来づくりプロジェクト	9,995,000
NPO法人市民社会研究所 （コンソーシアム構成団体・NPO法人ユニバーサル就労センター）	三重県	地域のキーパーソンによる「つながりの仕事おこし」事業	7,850,000
特定非営利活動法人NPOホットライン信州	長野県	コロナ禍での三密回避の多角的寄り添い支援	9,122,800
特定非営利活動法人ASTA	愛知県	ジェンダーニュートラルなイラスト素材の開発・普及	5,077,261
外国人ヘルプライン東海	愛知県	外国人住民に対応する相談機関へのアウトリーチプロジェクト：もっと多くの外国人に寄り添うために	5,801,225
特定非営利活動法人えんまる	長野県	困窮・孤立ひとり親家庭に向けた宅食・課題解決支援事業	5,970,627
特定非営利活動法人場作りネット	長野県	やどかりハウス LINEを活用した一時宿泊、相談支援事業	7,723,560
特定非営利活動法人CAPNA	愛知県	SOSを出しにくい制度の挟間の家族のための直接支援事業 多機関連携が円滑に進んでいない家族・支援者を支援する事業等	5,478,400
一般社団法人つなぐ子ども未来 （コンソーシアム構成団体・NPO法人ボラみみより情報局）	愛知県	コロナ禍における困難を抱える家庭へ食を中心とした生活支援事業「みんなのれいぞうこ」による連携支援事業	9,930,593
（認定）特定非営利活動法人人と動物の共生センター	岐阜県	孤立困窮世帯のペット飼育の課題解決、訪問型寄り添い相談事業 最後までペットと共に「生きがい」のある人生を支えるために	9,452,000
特定非営利活動法人トルシーダ	愛知県	外国につながる若者の進路開拓を支える連携事業	5,000,000

NPO法人POPOLO	静岡県	働きたい思いに寄り添う就労訓練事業	6,840,000
-------------	-----	-------------------	-----------

- ・2023年3月末をもって本事業を終了した。2023年度にはJANPIAに対し事業完了報告・精算報告を行い、助成金額を確定し精算する予定。

(5) 新型コロナ及び原油価格・物価高騰対応緊急支援助成 2022__生活困窮世帯や社会的孤立者への支援事業、（実行団体助成金約1億円、対象事業期間1年）

- ・2023年3月13日、JANPIAと資金提供契約を締結。
- ・2023年3月24日、実行団体公募要領を公開。

3 調査・研究事業

- ・ソーシャルビジネス研究会

社会課題解決をめざす民間公益活動を継続していくうえで、活動のビジネス化の視点は重要であるとの認識から、本財団は、有識者、NPO活動家、金融・行政関係者などに呼びかけ、「ソーシャルビジネス研究会」を発足させた。初年度の2022年度は研究会を5回開催し、事例研究や意見交換を行った。「2022年度ソーシャルビジネス研究会報告書」は翌年度当初に発行予定。

4 理事会・評議員会の開催

- ① 2022年度第1回理事会（みなし決議による）

日時：2022年4月決議

議案：「2022年度事業計画、収支予算」及び「2022年度定時評議員会の招集」を決議

- ② 2021年度対象監事監査

日時：2022年5月17日（火）

場所：愛知県林業会館2階研修室

- ③ 2022年度第2回理事会（オンライン併用）

日時：2022年5月20日（金）

場所：愛知県林業会館2階研修室

議案：

（1）「休眠預金・新型コロナ及び原油価格・物価高騰対応緊急支援助成 2021実行団体の選定」を承認

（2）「2021年度事業報告・決算報告案（監査報告）」を承認

報告事項：（1）休眠預金事業の進捗状況

（2）資金繰り表

- ④ 2022年度定時評議員会（オンライン併用）

日時：2022年6月3日（金）

場所：愛知県林業会館2階研修室

議案：「2021年度事業報告、2021年度決算報告監査報告」を承認

報告事項：（1）休眠預金事業の進捗状況

(2) 2022年度事業計画・収支予算

⑤ 2022年度第3回理事会（みなし決議による）

日時：2022年7月決議

議案：「契約職員就業規則、パートタイム職員就業規則、規職員就業規則及び賃金規程一部変更」を承認
「7月期職員賞与」を承認

⑥ 2022年度第4回理事会（オンライン併用）

日時：2022年11月10日（木）

場所：愛知県林業会館 2階研修室

議案：「休眠預金事業__資金分配団体の申請」を承認
「12月期職員賞与」を承認

報告事項：（1）2022年度上期事業の進捗状況

（2）理事長及び業務執行理事の上期職務執行状況に関する報告

⑦ 2022年度第5回理事会（オンライン併用）

日時：2023年3月29日（水）

場所：愛知県林業会館 2階研修室

議案：（1）「休眠預金事業__コロナ及び原油価格・物価高騰対応助成2022の実行団体募集」を承認
（2）「2023年度事業計画及び収支予算」を承認
（3）「役員報酬の改定」を承認

報告事項：（1）休眠預金事業の進捗状況

（2）2023年度における休眠預金資金分配団体の公募について

（3）資金繰り表

5 事務局会議の開催

本財団の業務執行理事と事務局職員による事務局会議を開催し、業務の進捗状況、課題、取組方法などを議論した。本年度は全てオンライン開催とした。

原則として毎週木曜日、計43回開催した。